

# 安全データシート

SDS No. 1010-0016

作成日 2019年 5月 14日  
改訂日 年 月 日 1/4頁

## 1 化学品及び会社情報

化学品の名称	: InertCap 1701
提供者名	: ジーエルサイエンス株式会社
住所	: 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー30F
電話番号	: 03-5323-6611
FAX番号	: 03-5323-6622
製品コード	: 1010-61031、1010-61122、1010-61124、1010-61125、1010-61142、1010-61144、1010-61145、1010-61162、1010-61164、1010-61165、1010-61222、1010-61224、1010-61225、1010-61242、1010-61244、1010-61245、1010-61262、1010-61264、1010-61265、1010-61425、1010-61445、1010-
緊急連絡先	: ジーエルサイエンス(株)福島工場 品質保証課 電話 024-533-2244(代表)
整理番号(SDS No.)	: 1010-0016
推奨用途及び使用上の制限	: 試験・研究用

## 2 危険有害性の要約

GHS分類	: 分類できない
物理的及び化学的危険性	: 通常の取り扱いでは危険性は低い。 外的な衝撃等で破損・粉塵等が発生することがある。
健康に対する有害性	: データなし
環境への影響	: 自然分解性はないため、適切な廃棄方法を選択すること。
その他の情報	: 内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に業務委託すること。

## 3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	: 化学物質及び混合物の組み合わせ
化学名(又は一般名)	: InertCap 1701

成分名	含有量	化学式	官報公示整理番号		CAS RN
			化審法	安衛法	
フューズドシリカ	—	SiO <sub>2</sub>	—	—	60676-86-0
ポリイミド	—	—	—	—	—
シアノプロピルフェニルジメチルポリシロキサン	100%	[ -O-Si(C <sub>6</sub> H <sub>5</sub> )(CH <sub>2</sub> ) <sub>3</sub> CN- ] <sub>m</sub> [ -O-Si(CH <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> - ] <sub>n</sub>	—	—	—

危険有害成分	: 特になし
--------	--------

## 4 応急処置

吸入した場合	: 破片や粉塵を吸入した場合は、必要により医師の手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	: 破片や粉塵と接触した場合は、流水及び石鹼でやさしく洗い、必要により医師の手当てを受けること。
眼に入った場合	: 破片や粉塵が眼球に傷をつける恐れがあるので、こすらずに、直ちに清浄な流水で洗眼すること。医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 破片や粉塵が口内に入った場合は、水でよくうがいをし、口をすすぐ。医師の手当てを受けること。
ばく露した場合	: 汚染された衣類は再使用する場合には洗濯すること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	: 破片や粉塵により、粘膜や気道、皮膚や眼の刺激などが起こる可能性がある。
応急措置をする者の保護	: 救助者は、必要に応じて適切な保護具を着用すること。

**5 火災時の措置**

消火剤

使ってはならない消火剤

火災時の特有危険有害性

特定の消火方法

消防を行う者の保護

: 水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類

: 棒状水

: 火災によって刺激性、もしくは有毒なヒューム(またはガス)を発生するおそれがある。

: 消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。

: 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。

: 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。

: 消火活動の際は、適切な空気呼吸器と化学用保護衣を着用する。

**6 漏出時の措置**

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項

回収、中和

: 飛散した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。  
作業の際には適切な保護具を着用し、破片や粉塵等が皮膚や眼に付着したり、破片等を吸入しないようにする。

: 破損した製品や発生した破片・粉塵などは適切な廃棄処理を行う。

: 飛散した物は、掃き集めて密閉できる容器に回収する。

**7 取扱い及び保管上の注意**

取扱い

技術的対策

安全取扱注意事項

: 取扱場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

: 破片や粉塵等の眼、皮膚への接触を避ける。

: 容器を転倒させ落とさせ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
破損などしないようにし、みだりに粉塵を発生させない。  
本製品がどこかに接触すると内部で破損する可能性があり、外見上は判断しにくい場合がある。

: 取扱時はゴーグル型などの保護眼鏡を着用すること。

: 粉塵等を吸い込んだり、眼や皮膚などに触れたりしないように、適切な保護具を着用すること。

: 使用後は梱包容器に戻し、破損を避ける。

: 取扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。

: 指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。

: 休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではならない。

衛生対策

保管

適切な保管条件

技術的対策

混触危険物質

安全な容器包装材料

: 直射日光を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に保管する。

: 特になし

: 特になし

: 特になし

**8 暴露防止及び保護措置**

設備対策

管理濃度 作業環境基準

許容濃度

日本産業衛生学会

ACGIH TLV

OSHA PEL

保護具

呼吸器用の保護具

手の保護具

眼の保護具

皮膚及び身体の保護具

適切な衛生対策

: 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

: 設定されていない

: 総粉塵  $8\text{mg}/\text{m}^3$ , 吸入性粉塵  $2\text{mg}/\text{m}^3$ (第3種粉塵): 吸引性粒子  $10\text{mg}/\text{m}^3$ , 吸入性粒子  $3\text{mg}/\text{m}^3$ (その他の粉塵): TWA 20mppcf ( $80\text{mg}/\text{m}^3/\%\text{SiO}_2$ ) (非晶質シリカ含有粉塵)

: 保護マスク

: 保護手袋

: 保護眼鏡、側板つき保護眼鏡(必要によりゴーグル型)

: 保護衣等

: マスク等の吸着剤の交換は定期的または使用の都度行う。

: 取扱い後はよく手を洗う。

## 9 物理的及び化学的性質

形状	: 微細なチューブ
色	: ポリイミド樹脂:茶色、フューズドシリカキャピラリーチューブ:透明
臭い	: データなし
pH	: データなし
融点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
発火点	: データなし
爆発範囲	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度	: データなし
溶解性	: データなし
n-オクタノール／水分配係数	
log Po/w	: データなし
分解温度	: データなし

## 10 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取扱条件下で安定。
危険有害反応可能性	: 特に反応しない。
避けるべき条件	: 湿気、日光、熱、炭酸ガス、その他発火源
混触危険物質	: 特になし
危険有害な分解生成物	: シリコン化合物、窒素化合物、一酸化炭素、二酸化炭素など
推奨用途及び使用上の制限	: 試験・研究用

## 11 有害性情報

急性毒性	: データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: データ不足のため分類できない。
呼吸器又は皮膚感作性	: データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない。
発がん性	: 本物質の発がん性情報に関しては、ヒト、実験動物のいずれもないが、本物質が非晶質シリカに属することから、非晶質シリカに対するIARC発がん性分類結果のグループ 3(IARC 68, 1997)が適用可能と考えられる。
生殖毒性	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性	: データ不足のため分類できない。
吸引性呼吸器有害性	: データ不足のため分類できない。

## 12 環境影響情報

水生環境有害性(急性)	: データ不足のため分類できない。
水生環境有害性(長期間)	: データ不足のため分類できない。
残留性/分解性	: 微生物による分解はされないと考えられる。
生態蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への影響	: 本製品に含まれる化学物質はいずれもモントリオール議定書に列記されておらず、オゾン層破壊物質に該当しない。

## 13 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。 都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

## 14 輸送上の注意

国連番号	: 非該当
国連分類	: 非該当
注意事項	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

**1 5 適用法令**

毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当
化管法	: 非該当
化審法	: 非該当
消防法	: 非該当
船舶安全法(危規則)	: 非該当
航空法	: 非該当
海洋汚染防止法	: 非該当
大気汚染防止法	: 非該当
水質汚濁防止法	: 非該当
土壤汚染対策法	: 非該当

**1 6 その他の情報**

## 引用文献等

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム、有害性評価書

安全衛生情報センター

化学品安全管理データブック、化学工業日報社

16918の化学商品 化学工業日報社(2018) 他

## 記載内容の取扱い

全ての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく検討されるか、試験によって確かめられることをお薦めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常的な取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点にご配慮をお願い致します。